

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	独語第二		
英文授業科目名	Elementary German II		
開講年度	2004年度	開講年次	1年次
開講学期	2学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I I		
開講学科・専攻	情報工学科		
担当教官名	市岡 正適(学内連絡教官 坂本 真樹)		
居室	埼玉医科大学		

公開E-Mail	授業関連Webページ
ichioka@saitama-med.ac.jp	

【主題および達成目標】
(a)主題：ドイツ語の特色の理解とドイツ語の基本の習得(2)(b)達成目標：時称や分離動詞などの文法事項に習熟し、簡単なドイツ語文を正しく理解できるようになる。

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
独語第一

【教科書等】
教科書：在間著『新生ドイツ語文法』（朝日出版社）辞書：授業中に紹介する。

【授業内容とその進め方】
(a)授業内容：第1回(10月4日)：授業についてのガイダンス、発音第2回(10月18日)：動詞の人称変化、文の作り方第3回(10月25日)：文法上の性と格変化、冠詞類第4回(11月1日)：複数形、前置詞の格支配、話法の助動詞第5回(11月8日)：分離動詞第6回(11月15日)：再帰代名詞、再帰動詞第7回(11月29日)：三基本形(1)第8回(12月6日)：三基本形(1)第9回(12月13日)：過去人称変化第10回(12月20日)：現在完了形(1)第11回(1月17日)：現在完了形(2)第12回(1月24日)：まとめの練習(1)第13回(1月31日)：まとめの練習(2)(b)授業の進め方解説によって文法事項を理解し、さらに、練習問題を、辞書をひきながら解いてもらいます。なお、小テストをできるだけ毎回行います。

電気通信大学 平成16年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

試験の成績の平均点(80%)+小テストの成績(20%)なお、出席状況を加味する場合があります。

【オフィスアワー：授業相談】

特に設けませんが、質問等は電子メールで受け付けます。

【学生へのメッセージ】

文法の詳細を知ること、言葉の全体像をつかむことができます。ドイツ語の窓を大きく開きましょう。

【その他】